

令和元年度草牟田幼稚園関係者評価委員会報告

1 開催日

令和2年1月10日（金） 11:00～12:00

2 場所

草牟田出張所 門徒室

2 出席者

草牟田小学校校長 草牟田出張所総代 草牟田出張所所長

草牟田幼稚園父母の会会長 草牟田幼稚園園長・主幹

3 協議内容

- ・園の経営方針について
- ・2学期の自己評価結果について
- ・意見交換

4 委員による主な意見

- ・1学期と比べて2学期に職員の自己評価が下がっている項目があるが、保護者の評価は高い。職員自身の保育に対する厳しい姿勢が保護者の信頼につながっていると考ええる。
- ・保護者の評価の「子どもたちは」の項目には、家庭の子育ての悩みが反映されているのではないかと。
- ・保護者に対する家庭教育への支援をできる範囲でしていくとよいのではないかと。
- ・危機管理・安全管理の評価については、真摯に受け止め対応していくことが大切である。
- ・保護者同士が相互理解を図り、違う立場でも率直に語れる場を考えていきたい。ポートフォリオの取組は、親としては大変ありがたいが、先生方に負担を掛けているのではないかと心配している。
- ・保護者による評価「食前・食後に自然と手を合わせることができる。」の項目で低評価の人がいた。お寺の幼稚園なので、親子一緒にしてほしい。
- ・先生方の一生懸命さを感じる。

5 まとめ

- ・委員による園の評価は、概ね目標が達成されているのではないかとということだった。
- ・園の危機管理・安全管理については、よりよい方法を模索していく。
- ・来年度も、子どもの育ちを写真ポートフォリオで保護者に伝え、育ちの姿を共有しながら成長を支えていくよう努力する。